

令和3年8月31日

関係機関各位

高山赤十字病院
院長 清島 満

新型コロナウイルス感染者の発生について
(ご報告とお願い)

令和3年8月31日(火)に当院救命救急センター入院中の患者1名において新型コロナウイルス陽性と判明しました。現在、保健所の指示のもと、適切に対処しております。

当院は、使命である地域の救急医療を守るため、安全対策を図りながら救急医療は継続して実施することと判断いたしました。

については、当面の診療体制について下記の通りといたしますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

記

〈当院の診療体制について〉

飛騨保健所と協議の上、当面のあいだ次の対応といたします。

1. 外来診療 → 通常どおり実施
2. 入院診療 → 全科予定入院の延期(本日～9月5日までを対象)
3. 救急診療 → 緊急を要する症例について受け入れ可能
4. 救命救急センターを含む当該病棟 → 入院制限、患者移動制限
※但し、退院は許可
5. 対応職員のPCR検査実施(4日間)

今後も保健所との連携を図り、入院患者および職員の経過観察を行うとともに、感染拡大防止に向け、適切な対応に努めてまいります。

皆さまにはご心配をおかけすることとなり誠に申し訳ございません。ご理解、ご協力のほど、何卒よろしくお願いいたします。

以上